

# 地域を つなぐ人

【伊勢】玉城町の下村和男さん(72)は、現在、約60坪の面積で「えびすかぼちゃ」を栽培している。

就農11年目。定年退職をした際、近所の先輩農家に誘われたことから就農した。元々アウトドアが趣味で汗をかく作業が好きだったことや、自由に時間が使えることから、農業に魅力を感じた。「農業は未経験だったが、先輩農家に教えてもら

玉城町

下村 和男さん(72)

## カボチャ畑で11年目



「えびすかぼちゃ」の畑に立つ下村さん

いながら続けることができた」と話す。年間を通して所得を確保することを目的に、5～9月は「えび

すかぼちゃ」を、10～4月はキャベツを栽培している。カボチャ栽培は、1つの株から4本の小づの数を増やし、収量を

増やすことができる。また、実に直射日光が当たると避けるなど、日焼け対策にも取り組んでいる。

他産地の視察も行った。収量を確保することよりも、つるや葉を丈夫に育てることに注力した栽培方法で、仕立て方が違う視察先を見て、栽培方法を見直す機会になったという。

今後について「来年の作付けは視察で学んだことを生かし、管理を徹底することで、カボチャの品質向上を目指す。基本に立ち返って丁寧な栽培を心がけていきたい」と話す。